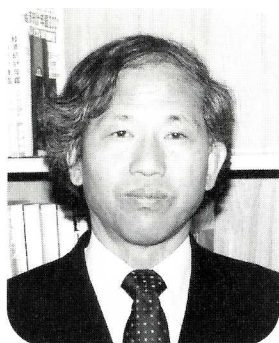


使つて見ませんか？ 遍路道でGPSを



宍戸 栄徳

(香川大学大学院
地域マネジメント研究科 教授)

Harunori
Shishido

1 昨年と今年の2回お遍路ウォーキングに参加して、昨年は雲辺寺から観音寺、今年はその続きで観音寺から善通寺までウォーキングを行いました。主たる目的がいわゆるお遍路ではなく、遍路道の周辺にあるお遍路さんをサポートする施設などの調査を目的としていたので、あえてウォーキングという表現をさせていただきます。昨年は、地図を持って既にデータとして持っている情報の確認作業をしました。今年は、これにデジタル・カメラを加えて対象物を写真にとり残しておくことになりました。

昨年の試行的な調査の反省から、どの地点にどのような施設があるかを記録していくのに、手書きのメモだけでは作業と後の資料整理が大変だと考えました。そこで考えついたのがGPSとデジタル・カメラを組み合わせて使用することです。

2 GPSというのはGlobal Positioning Systemの略で、日本語では「全地球測位システム」と訳すことができます。アメリカが軍事に打ち上げた約30個のGPS衛星のうち、上空にある数個の衛星からの信号をGPS受信機で受信し、現在位置を知るシステムです。もともとはアメリカの軍事目的で開発されたものですが、GPS機能付きの携帯電話や、自動車のナビゲーション・システムなどもあり広く一般に知られてきています。GPS受信機を持っていくつかのGPS人工衛星からの電波を受信できると、その場所の緯度・経度・高度・時間などを知ることができます。

位置の情報は地図を確認すれば分かることだと思われるでしょうが、それを地図上に表示していくことはそれほど簡単なことではありません。一方で、地図そのものも国土地理院で、国土数値情報というものを整備しており、従来の図面によるアナログ形式の地図に加えて、デジタルの情報に変更されつつあります。デジタルの地図情報を使うと、緯度・経度を指定すれば直ちに、その場所をパソコンなどで地図上に表示することができます。カー・ナビゲーション・システムはそれの典型的な利用例です。

3 一方、デジタル・カメラは通常時計を内蔵しており写真（コンピュータ上では、画像ファイル）が撮られた日時を記録していきます。そうすると、GPSとデジカメの両方で正確な時刻を共有していれば、時刻を仲立ちとしてGPSの位置情報と画像情報を関連づけることが可能となります。実際にそのようなことを実現できる機器も市販されています。今回はそのような機器を準備して調査に当たりました。事前にデジカメの時計を正確に合わせておき、遍路道を歩くときにGPS受信機で時々刻々位置情報を記録していきます。（別に操作をするわけではなく、出発の時にGPS受信機のスイッチを入れるだけです。）デジカメでの撮影は普通にいきなり撮影時にそのそばにGPS受信機が位置情報を受信してログと呼ばれる位置情報のデータが記録されていけば良いのです。

調査から戻ってから、ログをPCにダウンロードし、数値情報による地図と組み合わせれば、地図の上に歩いた経路が表示でき、写真の画像も地図上に撮影場所表示させることができます。当初はGPS受信機のアプリケーション・ソフトウェアでのみ以上の作業をしていましたが、その後、カシミールというフリー・ソフトウェアが非常に良くできていて、このような作業にも向いていることを知り、併せて活用しています。カシミールを最初に知ったときは山岳風景を国土数値情報によってPC上で再現するものだと思っていたのですが、機能が追加されいろいろなことに使えるようになってきています。

4 今回の調査を受けて、さらに次回はパワー・アップしようと考えています。撮影をしながら同時にメモも取る必要があります。手書きの代わりにボイス・レコーダ（今回改めて調べるとこれは和製英語で、英語圏ではディクタフォン Dictaphone）の時刻を正確に設定して、現場でメモを録音するとその場で記録しておきたかった事を場所と連動させて記録することができるのではないかと期待しています。GPSはもっと面白い利用方法がありそうです。機会があればGPSの利用に挑戦してみてください。

中央会だより 1

中小企業経営塾(第3回)を開催



▲講演する橋本教授

本会は1月20日、高松国際ホテルにおいて、中小企業経営塾(第3回)を開催し、県内の組合役職員や中小企業経営者ら120名が出席しました。

講師には、政策研究大学院大学の橋本久義教授をお迎えし、「地域中小企業の生きる道」と題して講演いただきました。

サブプライムローンの影響の他にも国内では、政治のねじれが起こっており対策を打ち出せず、景気が悪化しております。サブプライムローンとは、1年以内に返済が滞ったことがある者などを対象とした住宅ローンであり、大きな損失を被ったのは、欧米の金融機関です。

これまでも、日本はニクソンショックやエネルギー危機を乗り越えてきました。危機の度に、中小企業は我慢強く経営してきて、負ける時は負けを最小限に抑える経営をしてきたと指摘し、「日本の町工場は不況の時に力を発揮する」と述べられました。好景気の際は忙しくて

できなかった技術開発を不況の時に行うので、不況が終わる頃には技術が上昇しています。地元香川県でも、株式会社ヒューテックや日プラ株式会社など独自の技術を持ち、高い評価を受けている企業がありますと、成功企業の事例を踏まえつつ、ユーモアたっぷりの講演で受講者を元気づけていました。

景気の悪化を心配する人もいますが、サブプライムローンで被害を受けた金融機関は、賢く優秀な方が働いており、新しくローンを組み、消費者がお金を使うシステムを考え出すので景気の回復は早いと考えていますと講演を締めくくりました。



▲新春講演会の様子

中央会だより 2

新春交流会を開催

中小企業経営塾(第3回)が終了した後、新春交流会が開催されました。

はじめに、本会国東照正会長より「百年に一度の経済危機とも言われる状況の中ですが、中小企業が、既存の枠組みを超え、農商工連携など多様な連携の力により、経営基盤の強化や事業の一層の充実、さらには経営資源の相互補完や地域資源を活用しての新たな事業の展開が図られるよう関係機関と密接な連携をとりつつ、全力を尽くしてまいります」との挨拶がありました。

四国経済産業局長徳増有治様、香川県知事真鍋武紀様、香川県議会議長松本康範様より御挨拶をいただいた後、株式会社商工組合中央金庫高松支店長久家幸一郎様から乾杯の御発声をいただき、多数のご来賓出席のもと和やかな雰囲気の中で、情報交換とともに会員相互の交流が図られ、盛会のうちに終了しました。



▲国東会長より挨拶

組合等の中小企業連携組織に対する補助事業の募集について

全国中小企業団体中央会では、平成21年度における中小企業連携組織に対する補助事業の実施を希望する組合等を下記の通り募集しております。

1. 募集する補助事業の名称と補助金額の上限

(1) 中小企業組合等活路開拓事業(補助金額の上限:12,118千円)

中小企業者が経済的・社会的環境の変化に対応するため、新たな活路の開拓等、単独では解決困難な諸問題、その他中小企業の発展に寄与するテーマ等について、組合等がこれを改善するための事業に対し支援を行います。

※①中小企業の経営基盤の強化、②地域振興、③社会的要請への対応、④その他(中小企業が対応を迫られている問題)のうちから、事業にあったテーマをご選定ください。

(2) 組合等情報ネットワークシステム等開発事業(補助金額の上限:12,118千円)

中小企業者のIT活用による経営革新を推進するため、組合等連携組織を基盤として実施する組合等情報ネットワークシステム等開発事業に対し、事業費の一部を助成します。

(3) 組合等Web構築支援事業(補助金額の上限:600千円)

組合等が、インターネットを通じて全国に公開する「組合等及びその構成員である中小企業のWebサイト」制作に要する経費の一部について助成します。

※委託費のみの積算は認められませんのでご注意ください。

(4) 連合会(全国組合)等研修事業(補助金額の上限:2,100千円)

組合等が、その会員組合等の専従役職員、組合員・会員等を対象として、組合等の運営に必要な知識及び業種別専門知識を付与するために実施する研修事業に対し支援します。

(5) 組合等自主研修事業(補助金額の上限:210千円)

組合等が、その組合員(会員)等を対象に研修を行うことにより、組合等の人材養成を促進するために実施する事業に対し支援を行います。

※研修を分割して開催することもできますが、この場合は、一つの研修を分割して開催すると捉えるため、同一の受講者が参加することが前提となります。

※参加者は、10人以上見込まれるように企画してください(研修を分割して開催する場合においても、各回10人以上でかつ同一の参加者となる必要がありますので、ご注意ください)。

※本事業は、あくまでも実施団体が主催の研修事業です。他団体等が主催の研修申込の為の利用、若しくは、その研修を受ければ資格が取得できる様なものは対象にはなりません。

2. 応募締め切り

平成21年3月2日(月)

本件に関するお問い合わせは香川県中央会(TEL:087-851-8311)までご相談ください。なお、募集要項等の詳細は全国中小企業団体中央会ホームページ(URL:http://www.chuokai.or.jp/josei/h21k_oubo.html)をご覧ください。

あなたの経営課題を解決します! ～地域力連携拠点ま(窓口相談)をご活用ください～

ご相談は **無料** です。まずはご相談から。

本会は四国経済産業局の委託事業として「地域力連携拠点事業」に取り組んでいます。
特に、「地域資源活用」、「農商工等連携」の2つを重点として支援に取り組みます。

- 地域資源を有効に活用したい。
- 創業・事業転換したい。
- 農林水産業との連携に取り組みたい。
- 新しい事業を展開したい。
- ITを活用した経営管理を行いたい。
- 事業の見直しをしたい。
- 経営課題を明確化したい。

このようなときは、お気軽にお電話ください。

連携拠点の支援内容

相談業務… 応援コーディネーター、中央会職員が中心となり、本会事務所で開催する窓口相談や巡回指導を通じて相談や支援に応じます。

専門家派遣… 拠点事業の支援メニューに必要な専門家を無料で派遣します。

セミナー等の開催・情報の提供… 支援メニューに沿った各種セミナー等を開催し、本会HPやPR用チラシ等の配布により中小企業に役立つ情報を提供します。

ご相談・お問い合わせは…

香川県中小企業団体中央会

〒760-8562 高松市福岡町2丁目2番2-401号(香川県産業会館4階)

TEL(087)851-8311 FAX(087)822-4377

URL:<http://www.chuokai-kagawa.or.jp/> E-mail:staff@chuokai-kagawa.or.jp

お知らせ

労災年金受給者の身近な指導支援者として

ある日突然に見舞われた労働災害により、不幸にして死亡された労働者の遺族、重度の障害を受けられ労災年金受給者となった方、さらにはその家族の皆さまなどを対象として、生活のあらゆる面にわたる諸問題の解決を支援するため、昭和50年11月1日労働大臣の許可を得て(財)労災年金福祉協会は設立されました。

労災年金受給者とそのご家族が抱えている養育、就労、住宅等生活全般の困難な問題を解決するため、関係機関と連携を図りつつ、生活相談、法律相談、健康相談等の専門的相談業務を行うとともに、福祉の促進に努めています。

また、平成2年度から「過労死」等(脳血管疾患・虚血性心疾患等)の相談業務を、さらに平成11年度から精神障害等についての相談業務を開始し、労災認定基準、労災請求手続の相談を実施してきています。

主として次の2つの事業を行っています。

- ① 国の委託による労災年金受給者等に対する指導事業(労災ケアサポート事業)
- ② 賛助員の賛助金等による労災年金受給者への支援の事業

このような事業を連携させながら、労災年金受給者等に対し総合的な支援を行っています。

■ 質問・お問い合わせは

香川労災年金相談所

TEL087-833-4700

〒760-0056 高松市中新町2-9 富士ビル2階

詳しくは HP <http://www.iipw.or.jp/> まで

商工中金だより

「中央会推薦貸付制度」のご案内

●貸付制度の概要

貸付対象者	香川県中小企業団体中央会ならびに当公庫が定める支援対象テーマ(※)に取組む組合・組合員で、香川県中小企業団体中央会から推薦された者
資金使途	設備資金、運転資金
貸付限度	100百万円(貸付金額は当金庫所定の審査によります)
貸付利率	当公庫所定の貸出利率-0.3%(固定金利) ただし、貸出期間5年超については、長期プライムレートを下限とします。
貸付期間	当金庫所定の審査によります
担保	当金庫所定の審査の結果、必要となる場合があります
保証人	(組合へのご融資の場合)原則、組合役員 (組合員へのご融資の場合)原則、代表者1名
期限前返済	可能です。ただし、期限前返済手数料が発生する場合がございます

当公庫の審査の結果ご融資できない場合もございます。(審査の結果につきましては、直接お申込人に回答いたします。)

※具体的な支援対象テーマ

- ☐ 新設組合支援
- ☐ 女性・子育て支援
- ☐ ものづくり支援
- ☐ 環境対策支援
- ☐ 地域資源活用支援(農工商連携を含む)
- ☐ BCP支援

【お問い合わせ先】

株式会社 商工組合中央金庫 高松支店

〒760-0052 高松市瓦町1-3-8

TEL 087-821-6145 FAX 087-851-6074

日本政策金融公庫だより

● 中小企業事業からのお知らせ ●

【貸付制度のお知らせ】

なお、下記掲載は貸付制度の一部ですので、詳しくは日本政策金融公庫高松支店中小企業事業までお気軽にお問い合わせください。

融資制度	融資限度額	融資利率	特別利率限度額	融資期間(最長)	融資制度	融資限度額	融資利率	特別利率限度額	融資期間(最長)
新事業育成資金	6億円	特別利率③ ただし、6年目以降は 基準利率+0.2%	6億円	設備 15年 運転 7年	地域活性化・ 雇用促進資金	7億2千万円	基準利率 特別利率①②③ (③-0.4)	5億4千万円	設備 20年 運転 7年
新事業活動促進資金	7億2千万円	基準利率 特別利率①③	2億7千万円	設備 20年 運転 7年	環境・エネルギー 対策資金	7億2千万円	基準利率 特別利率①②③ 特設エネルギー 特設省エネルギー	4億円	設備 15年 運転 7年
IT活用促進資金	7億2千万円	基準利率 特別利率①③	2億7千万円	設備 15年 運転 7年	社会環境対応施設 整備資金	7億2千万円	基準利率 特別利率②	2億7千万円	設備 15年
企業活力強化資金	7億2千万円	基準利率 特別利率①③	2億7千万円	設備 20年 運転 7年	事業再生支援資金	7億2千万円	基準利率+2.5% 基準利率+1.0%	—	設備 10年 運転 5年
海外展開資金	2億5千万円	基準利率	—	設備 15年	企業再建・事業承継 支援資金	7億2千万円	基準利率 特別利率①	2億7千万円	設備 20年 運転 10年

注) 同一貸付でも、信用リスクや貸付期間により、適用利率が異なります。融資利率等の詳細は日本政策金融公庫HPをご覧ください。

● 国民生活事業からのお知らせ ●

国の教育ローンのご案内

高校、短大、大学、専修学校などへの入学時・在学中の教育費用(入学金、授業料、アパート・マンションの敷金・家賃、教材費など)にご利用いただけます。

合格発表前でもお申込は可能ですので、お早めにご相談ください。

ご融資額	学生・生徒お一人につき200万円以内
ご返済期間	10年以内 *在学期間以内で元金のご返済を据置くことができます。(据置期間はご返済期間に含まれます。)
利率	2.45%(平成20年12月10日現在)
保証	(財)教育資金融資保証基金または連帯保証人(1名以上)

(注) ご利用には年収の制限があります。

子供1人は790万円(事業所得者は590万円)、2人は890万円(同680万円)、以後、子供の数で通増。

※ご融資に際しての要件や詳細については、お気軽に下記までお問い合わせください。

株式会社 日本政策金融公庫 高松支店 〒760-0023 高松市寿町2-2-7 COI高松ビル2・3階 URL: <http://www.jfc.go.jp/>

中小企業事業(旧 中小企業金融公庫)
〒760-0023 高松市寿町2-2-7 COI高松ビル3階
TEL:087-851-9141 FAX:087-822-1423

国民生活事業 融資相談係(旧 国民生活金融公庫)
〒760-0023 高松市寿町2-2-7 COI高松ビル2階
TEL:087-851-0198 FAX:087-822-9274

組合企業訪問 頑張ってます

四国塗装工業株式会社

■ 所属組合 香川県産業振興事業協同組合 ■ 役職名 監事

会社の概要



代表取締役会長 近澤 亨

代表取締役会長 近澤 亨

代表取締役社長 近澤 裕明

■基幹会社 四国塗装工業株式会社

創業 昭和48年12月
資本金 5,000万円
従業員数 32人
本社住所 〒763-0091
香川県丸亀市川西町北1698-1
TEL 0877-24-0294
FAX 0877-25-0896

事業内容 金属塗装、焼付塗装等
ホームページ <http://www.shikokutosou.co.jp>
E-mail chikazawa@shikokutosou.co.jp

■板金部 竜王金属株式会社

本社住所 〒763-0091
香川県丸亀市川西町北1700
TEL 0877-24-6413
FAX 0877-23-4689
事業内容 薄板板金加工、溶接加工

■調達部 株式会社 春日

本社住所 〒763-0091
香川県丸亀市川西町北1745
TEL 0877-24-0318
FAX 0877-23-0319
事業内容 部品調達

■姉妹会社 有限会社ブライト

本社住所 〒763-0091
香川県丸亀市垂水町2943-1
TEL 0877-58-6737
FAX 0877-58-6738
事業内容 合併浄化槽販売

沿革

- 昭和48年12月 香川県綾歌郡飯山町(現丸亀市飯山町)に資本金320万円にて四国塗装工業株式会社を設立
- 昭和51年 4月 資本金600万円をとし、本社工場を現在の丸亀市川西町北1698-1に移転、営業を開始
- 昭和54年 2月 三菱電機株式会社丸亀製作所との取引を開始
- 5月 資本金1,000万円となる
- 昭和57年12月 資本金1,500万円となる
- 昭和58年 1月 鉄工部を設立し、厚板溶断加工と薄板板金加工の営業を開始
- 昭和59年 2月 資本金2,000万円となる
- 昭和60年 8月 スクリーン印刷加工の営業を開始
- 昭和61年 9月 塗装ラインの無人化に向けて自動小物塗装ラインが完成
- 昭和62年10月 本社工場敷地内にて鉄工部が独立する資本金1,000万円に竜王金属株式会社を設立
- 昭和63年 3月 大型自動塗装ラインが完成
- 平成元年 12月 竜王金属株式会社が新工場完成
- 平成 2年 3月 社員の憩いの場として社内公園(富士見園)370坪が完成
- 平成 3年10月 香川労働災害防止団体連絡協議会より優良賞を授与
- 平成11年 4月 日本ゼオン特約店となり、合併浄化槽販売事業部を開設し営業を開始
- 平成12年 1月 資本金が5,000万円となる
- 平成14年 7月 合併浄化槽販売事業部を独立し丸亀市垂水町に資本金300万円にて有限会社ブライトを設立
- 平成16年 2月 海外調達(台湾)を開始
- 平成17年12月 板金加工のネットワーク化に向けてアマダHDS1703NT、1303NT及びASIS100BGMを導入
- 平成18年 5月 海外調達(中国)を開始、JIT生産活動への取組を開始
- 平成19年 7月 国内及び海外の調達部門を独立し丸亀市川西町北に資本金600万円にて株式会社春日を設立



▲本社正面玄関



◀社員の憩いの場である富士見園

板金から塗装、スクリーン印刷まで 一貫したハイレベルの技術を提供

信頼＝（高品質＋低コスト）は永遠のテーマ

昭和48年（1973年）創業から現在そして未来へと永遠に継続するテーマです。

当社は、板金から塗装、スクリーン印刷までを一括生産できる工場として独自の生産体制を築いてきました。より良い品質の製品をお届けするために、最新の製造ラインを完備し、作業の合理化による品質の安定、低コスト化を計り、ユーザーのニーズにお応えするよう努力しております。

自動化された板金設備

工作機械をネットワーク化する事により、NC加工の技術は飛躍的に向上しました。

当社では自動運転を可能とするストッカーや金型の自動交換システム等の導入により24時間の連続「抜き加工」を可能としています。

「曲げ加工」では曲げ線情報などのデーターを管理する事で作業時間の短縮を実現しています。

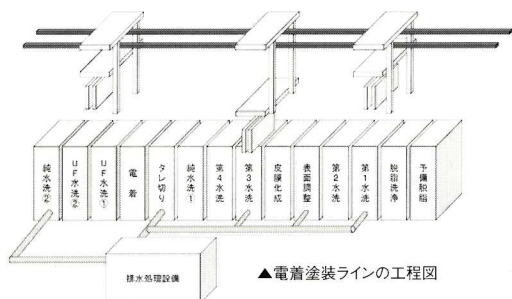
隣接する溶接工場ではJIS認定作業者による正確で安全な溶接仕上げ作業が行われています。



▲自動化された板金設備

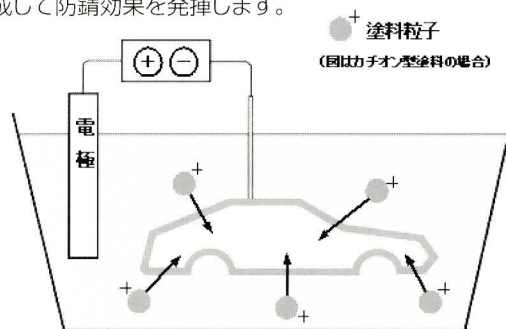
塗装工程を自動化するシステム

平成12年に業界でもいち早く、全自動のアクリルカチオン電着塗装ラインを設けました。カチオン電着塗装を製品に施すことにより、防錆力が大幅に向上します。また当社の電着塗装ラインは大型品のカチオン塗装も可能ですので、お客様の多様なニーズにお応えすることが可能です。



アクリルカチオン電着塗装

アクリルカチオン電着塗装とは、被塗物をマイナスに帯電させ、プラスイオンの塗料粒子と引き合う力で定着させていくシステムで、スプレーや刷毛での塗装に比べ、塗膜厚が均一であり、表面はなめらかで美しい仕上がりが特長です。しかも塗膜内に空気を含まないため、防錆性にも優れています。したがって、箱型の内面や複雑な形状をした被塗物の裏側まで塗料が浸透し、塗膜を形成して防錆効果を発揮します。



▲電着塗装簡略図

焼付塗装ライン

塗装ラインの装置を一体化し、全自動塗装ラインを設けることで、生産の効率性を図っています。



▲全自動塗装ライン

今後の抱負

主要品目である受配電盤や操作、監視盤は電気やガス、水道、交通、通信など人々の暮らしや企業の経済活動を支える「ライフライン」の確保に重要な役割を果たしています。お客様に満足していただく為には、まず高品質で低コストである事が大切ですがこれに安全（安心）をプラスする事ではじめて信頼に繋がるのではないのでしょうか。これからも、お客様に信頼していただける企業を目指して、より一層の改善活動が続けていきたいと考えています。わたし達は緑ゆたかな四国香川から「心のモノづくり」を提案します。

帰国後も視野に入れた 人材育成と技能修得の促進

株式会社ユタカ技研

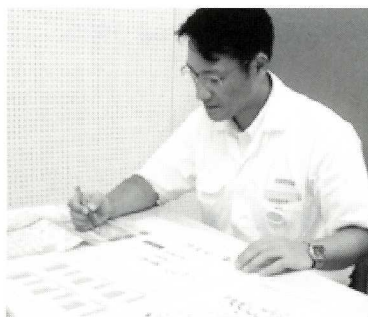
外 国人研修・技能実習制度を活用して日本で研修・技能実習を行う外国人のうち、タイ人の割合は多くはありませんが、その中で熱心な取り組みを行っている(株)ユタカ技研を訪ね、お話を伺いました。

(株)ユタカ技研は、自動車の安全性、快適性と共に高水準な環境性の両立を求めている自動車部品製造会社です。本社のある静岡県浜松市を中心に世界9カ国でグローバルな活動をしています。

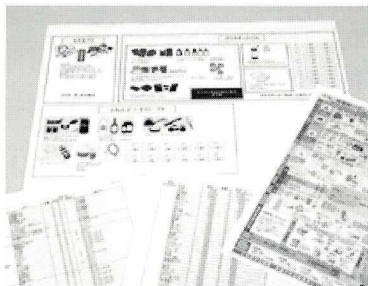
同社は2003年度より、第一次受入れ機関である(財)中小企業国際人材育成事業団の支援のもと、タイから研修生の受入れを始めました。タイ人研修生たちは、同社タイ現地法人近県出身の20代の男性で、現地法人が求める厳しい資格選考を経て選抜されています。

同社はタイに海外現地法人を設立していますが、現地の有望な人材確保のため、第一次受入れ機関に依頼し研修生の募集を開始し、研修生が来日して日々OJTにて新たな技能修得を進めています。

技能実習生たちから「日本のお兄さん」と慕われている同社担当の鈴木氏は、「当社は研修制度についてまだ充分理解が深まっていないことから、第二次受入れ機関として研修生の受入れを始めました。将来的には帰国した技能実習生が、現地法人の貴重な人材になってくれることが夢です。グローバル化の中でも、物づくりに関しては人材の育成が必須です。当社のタイ現地法人は設立からまだ4年足らずで、物を作るのに精一杯で人材育成が追いついていません。受入れを始めて日が浅く、帰国研修生の就職など今後検討することは多いですが、受入れた研修生たちがマネージメントの部分を含めて、日本企業について理解を深めてくれるような体制の実現を求め、試行錯誤の毎日です」と語ります。



技能実習生用の
「生活案内」を作成する
鈴木指導員



鈴木指導員作成の
オリジナル「生活案内」

研 修・技能実習場所は本社のある浜松市で、本社の工場敷地内で金属プレス・溶接などのさまざまな研修を行っています。彼らの指導員のほとんどの方々は、海外生産拠点での指導経験に富み、外国人研修生への指導ノウハウを持っているそうです。このため技能実習生たちにマンツーマンで指導を行うことができる態勢を取ることができ、手溶接のように手作業の技術が必要な作業もじっくり修得させることができます。

また、技能実習生たちもその指導についていけるだけの熱意、能力を充分に持っており、これまで期待に沿えていないものは、誰一人いないそうです。同社の受入れは始まったばかりですが、技能・技術を修得させる指導体勢はもとより、研修生への周囲の理解も長年の海外戦略により培われています。

研修・技能実習に関しては全くといっていいほど問題がなかったそうですが、生活面や言葉の面では初めての受入れは苦労があったそうです。鈴木指導員は生活面での目的

は、「日本の文化・習慣に慣れさせること」と「日本語の習得」の2つが大きな柱であると言います。

日本の生活に慣れるための具体的な取り組みとして、鈴木指導員はオリジナルに案内を作成しています。「特にゴミの分別を理解させるのが大変でした。日本のゴミの細かい分別は一例で、タイでは役に立たないかもしれませんが、日本の習慣を覚えさせるということで、将来タイの日本企業で働く際の安全管理・生産管理・品質管理など管理面での理解に活かされると思っています。」と鈴木指導員は熱意の源を語ってくれます。

また日本語教育にも力を入れており、毎週金曜日には同社が依頼している日本語教師の授業を行っており、現在の技能実習生たちは全員日本語検定3級に合格し、今は2級合格を目標に頑張っています。同社タイ現地法人の現地社員が本社に来日した際には、研修生たちが率先して現地社員の日本の生活の仲介が出来るほどの上達ぶりだそうです。



指導員の指導を受ける研修生

このような熱心な指導や、生活環境の整理から、技能実習生たちも日本での研修の成果を実感しています。研修・技能実習2年目のデータイソン君は「日本に来て、最初はゴミの出し方の違いなどで戸惑ったこともありましたが、日本とタイは似ている部分も多いので現在は生活習慣に

慣れました。今行っている金属プレス技能実習は順調に行っているの、帰国後もこの技術を活かして、更に自分のキャリアを進めていきたいです。」と、静かな話し方にも研修・技能実習が2年目である自信を窺わせながら話をしてくれました。他の技能実習生たちも、帰国後はクレーン操作の免許を取得する目標を持っています。彼らは、シャイで自分から話をきりだすようなことはありませんでしたが、帰国後はさらに努力しようとする強い意志が少なくない口調のなかに感じられました。

また休日の過ごし方については「休日はみんなでサッカーをやっています。たまに他の社員の人たちとチームを組んで試合もしますよ」とチェーンサナム君は語り、日本での生活の充実ぶりを伺い知ることができました。それに加えて彼らが研修・技能実習について話をするときの表情がとても楽しそうであったことが、毎日の充実の最大の証だと言えます。



タイ人の研修生たち

これらのように同社のタイ人研修生の受入れはまだ始まったばかりですが、今後も帰国後のフォローアップを中心にさらなる人材育成と技能修得の促進を目指していくことが窺えました。

このコーナーの事例は、(財)国際研修協力機構発行の

「2006年版 外国人研修・技能実習に関する成果事例集」よりご紹介しています。

<内容についてのお問い合わせ先> (財)国際研修協力機構 総務部 企画調整課 Tel.03-6430-1104

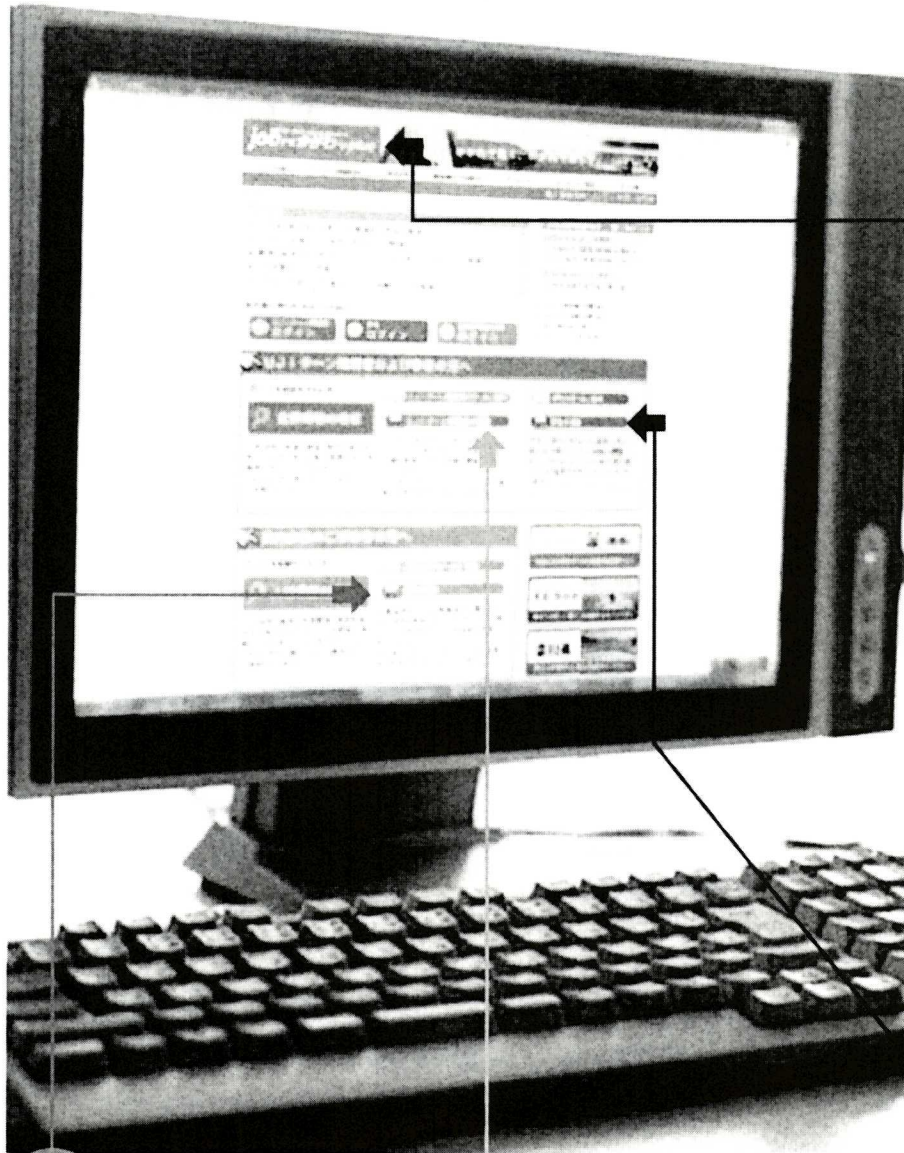


香川で暮らそう...就職するなら香川がいいね

2008.12.8
オープン!!

香川県人材Uターンセンターホームページ jobナビかがわplus

今すぐ香川に就職を希望する方はもちろん、将来、香川で暮らそうと希望する方に様々な情報を提供します。



人材Uターンセンターとは?

香川県人材Uターンセンターとは、県外から県内企業へ就職を希望する方や就職活動を行う学生を支援するため、香川県が労働政策課内に設置している総合相談窓口です。

「jobナビかがわplus」とは?

香川県人材Uターンセンターのホームページとして、「U・Iターンを希望する方や学生」と「U・Iターン人材や新規卒卒者の採用を希望する求人企業」にご登録いただき、双方に情報を提供するサイトです。

●サービス内容

システムにご登録いただくと、次のサービスが受けられます。

- ①センターに登録された企業の事業内容や魅力など企業情報を提供します。
- ②センターに登録された求人情報を求職者へ提供します。
- ③センターに登録された人材（求職者）情報を求人企業へ提供します。
- ④サイト内の求人（人材）情報のページから、求人企業（求職者）へ面接等の申込みができます。
- ⑤求人・企業情報や企業合同面接会等イベント情報の更新時などにメールで情報配信します。
- ⑥転居等による住所変更など、登録内容に変更が生じた場合は、随時お手持ちの端末から更新することができます。

携帯電話サイト



携帯電話から簡単登録。
お手軽に求人情報などの
閲覧ができます。



企業登録

現在、求人募集のない企業についても、早期に企業情報を掲載しておき、県内就職を見据え企業研究している求職者にPRすることができます。

就職時期未定の方も登録歓迎です。今すぐに香川県へのU・Iターンを希望する方だけではなく、将来、香川県で生活・就職したいとお考えの方も登録の対象です。

学生登録

就職活動中の方はもちろん、1、2年生の方も登録歓迎です。早い時期から情報収集し、充実した就職活動をしましょう。

いまずぐ、アクセス!!

<http://jobnavikagawa-plus.com/>

jobナビかがわplus

検索

香川県人材Uターンセンター TEL: 087-832-3900

1月

2月

3月

4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

2009 January

事務局日誌

5日	協同組合日専連高松・たかせんグループ新年会	(リーガホテルゼスト高松)
6日	香川県自動車業界団体新年賀詞交換会	(ホテルニューフロンティア)
	高松南新町商店街振興組合新年会	(ロイヤルパークホテル高松)
7日	高松中央商店街振興組合連合会新年会	(ロイヤルパークホテル高松)
10日	香川県印刷工業組合新年互礼会	(高松国際ホテル)
13日	坂出食肉事業協同組合新年会	(ホテルサンルート瀬戸大橋)
14日	次世代育成支援対策推進センター全国会議	(東京都)
15日	労働契約に係る相談会	(本会)
	高松田町商店街振興組合新年会	(二蝶)
	四国ブロック指導員商業活性化研究会	(高知県)
16日	(社)香川県建築士事務所協会新年会	(全日空ホテルクレメント高松)
	香川商工中金会新年講演会・懇親会	(リーガホテルゼスト高松)
	香川県仕出し弁当協同組合新年会	(清船)
	組合等情報ネットワークシステム等開発事業ワーキング委員会(丸亀シティーサービス協同組合)	(中央電業(株))
17日	四国鍍金工業組合賀詞交換会	(ホテルニューフロンティア)
	香川エルピーガススクリーン協同組合新年会	(豊しま)
	官公需問題懇談会	(赤帽香川県軽自動車運送協同組合)
19日	小豆島温泉観光振興協同組合新春懇親会	(オリビアン小豆島)
	フォーラム「四国サイコー!!」キックオフ・シンポジウム	(高松商工会議所)
20日	中小企業経営塾(第3回)	(高松国際ホテル)
	新春交流会	(高松国際ホテル)
	小企業者組織化特別講習会(香川県時計宝石眼鏡商業協同組合)	(高松ワシントンホテルプラザ)
21日	ベンチャーフェア2009	(東京都)
22日	香川県電機商業組合新春情報交換会	(マリンパレスさぬき)
	青年部正副会長会	(本会)
23日	香川県室内装飾事業協同組合新春祝賀会	(高松国際ホテル)
	協同組合三木工業クラブ新年会	(ヴィラ讃岐)
	仕出し協同組合スプリング新年会	(龍泉庭)
	香川銀行新春講演会	(アルファあなぶきホール)
24日	高松中央市場鮮魚協同組合新年会	(二蝶)
	小企業者組織化特別講習会(香川県木材産業協同組合)	(オークラホテル高松)
26日	下請けガイドライン説明会	(香川県建築事業協同組合)
	都道府県振連職員講習会	(東京都)
29日	高松丸亀町商店街振興組合新春懇親会	(リーガホテルゼスト高松)
	さぬきうどん振興協議会新年会	(ホテル鹿島荘)

BOOK RANKING 県内ベストセラー



順位	書名	著者	出版社/定価
1	読めそうで読めない間違いやすい漢字	出口 宗和	二見書房/500円
2	生声CD付き[対訳]オバマ演説集	CNN English Express編集部	朝日出版社/1,050円
3	人間の覚悟	五木 寛之	新潮社/714円
4	男道	清原 和博	幻冬舎/1,470円
5	新装版 天地人(上)(中)(下)	火坂 雅志	日本放送出版協会/各893円

香川県書店商業組合調べ